認知症情報誌 WITH ～認め合おう、知り合おう、医療と介護～

第 25 号

令和６年９月発行
発行元：認知症疾患医療センター＆認知症相談支援センター
共同で発行しています！

認知症に関するさまざまな情報をお届けします。

●●『あいせい紀年病院』が認知症疾患医療センターに指定されました ！！●●

あいせい紀年病院　認知症疾患医療センター長　服部　英幸

あいせい紀年病院

公認心理師
岡田　憲

精神保健福祉士
小笠原　眞紀

センター長
服部　英幸

あいせい紀年病院は、令和６年４月１日をもって、名古屋市認知症疾患医療センターとして認定されました。当院は昭和２３年に開設された、長い歴史を誇る精神科病院です。名古屋市南区のほぼ中央にあり、周囲は住宅、商店が密集する都市型の精神科病院です。

当院は従来、統合失調症、気分障害などの精神病疾患の入院治療に力を入れてきましたが、近年の人口構造の変化に対応して、高齢者精神疾患の診療にも対応できる病院として生まれ変わりました。金山駅のそばにサテライトクリニックを開設するなど、外来診療も充実させています。

認知症の鑑別診断には、詳細な認知機能検査と画像検査が必須ですが、当院では ADAS、ウェクスラー記憶検査などの詳細な認知機能検査を常時実施しており、画像検査では、CT、MRI を完備し、高い診断精度を維持できています。一方で精神科病院の特徴をいかして、認知症にともなう精神症状・行動異常（BPSD）の入院治療も得意とするところです。

認知症を含む高齢者診療には、身体疾患への対応も大変重要です。当院では、内科および整形外科の常勤医が勤務しており、糖尿病、心不全など高齢者に多い内科疾患、および脊椎圧迫骨折などの合併症対応が可能です。リハビリテーション部門も充実しており、認知症患者さんの大腿骨頸部骨折などの術後に、リハビリテーションを行えるのも大きな特徴といえるでしょう。

また、当院認知症疾患センターは、診断後支援、生活支援にも力をいれており、公認心理師、精神保健福祉士が対応できる体制を整えています。あいせい紀年病院認知症疾患センターの今後の活躍にご期待ください！

〒457-8515　南区曽池町 4-28
Tel 052-821-7703　月～金　9：00～17：00

認知症コラム　№２２　「レカネマブの実施状況について」

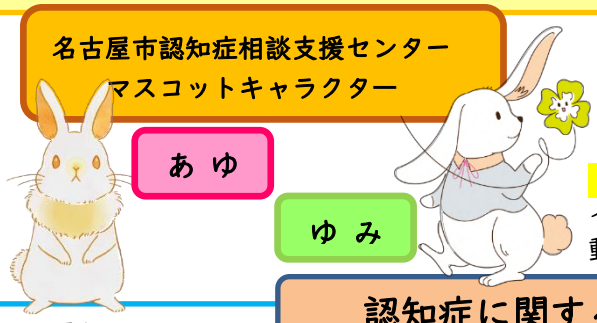
まつかげシニアホスピタル・認知症疾患医療センター
院長兼認知症疾患医療センター長　水野　裕

第 24 号（令和 6 年 2 月発行）の、認知症コラムで名鉄病院の宮尾先生が紹介されたアルツハイマー病の抗アミロイドβ抗体薬であるレカネマブ（商品名：レケンビ）の運用が各地で始まっています。当院でも、実際の治療が開始されています。

アルツハイマー病は、今から、120 年以上も前に、ドイツのアルツハイマー博士が記憶障害と嫉妬妄想を有する初老期の女性の死後、解剖を行い脳内に線維状のもの（神経原線維変化）とホコリの塊のようなもの（老人斑）を顕微鏡で発見したことから始まります。その後、博士の名前が付けられて認知症を引き起こす代表的な疾患として広く知られるようになりました。私自身、様々な認知症の方の経過を見て、最後にはご家族の同意を得て、顕微鏡で脳を観察するという 120 年前と同じ手法で勉強してきました。死後にこのような沈着物を顕微鏡で確認しないとアルツハイマー病か分らなかったのです。しかし、1980 年代に老人斑を構成している物質がアミロイドβとわかり、近年の研究の進歩により、アミロイドの蓄積を画像で映し出す検査（アミロイド PET）が開発されたので、今では物忘れが心配になった段階で、アミロイドβの蓄積の有無を調べることが可能となりました（脳脊髄液で調べる方法もあります）。何例も検査をしていると、臨床上、アルツハイマー病だろうと思った人のうち、何人かは、アミロイドβが蓄積していない人もいます。このような人を今までは、アルツハイマー病として診断していたわけですが、実際は違っていたということになります。臨床診断にはまだまだ課題が多いからこそ、検査を行う必要があります。所定の条件を満たし、アミロイドβが蓄積していることが検査で確認できた人に対してレカネマブを投与することができます。

当院は、治療開始に必要な全ての検査体制が整っており、現在 20 名弱の方がレカネマブの治療を開始または、治療を受けるべく検査を進めています。名古屋市内では、治療を開始している医療機関は、６施設とまだまだ少数ですが（5 月 24 日時点）、今後より多くの医療機関が認定を受け、治療が身近なものになることを期待しています。

名古屋市認知症相談支援センター
マスコットキャラクター



名古屋市認知症相談支援センター　認知症の人本人と
YouTube チャンネル　家族の語りをご覧ください

名古屋市認知症相談支援センターYouTube チャンネルでは『認知症とともに歩む人のまなざし　本人と家族の語り』というタイトルで、ご本人やご家族が自らの体験を語る声を届ける場として動画を配信しています。ご興味ある方は、是非ご覧ください。

認知症に関する情報や相談窓口はこちら

☎電話から

認知症コールセンター　認知症の症状や介護等に関する様々な相談
◆名古屋市認知症コールセンター　☎052-734-7089

認知症疾患医療センター　専門医療、鑑別診断と治療、急性期対応等に関する相談
◆名鉄病院　☎052-551-2802　◆まつかげシニアホスピタル　☎052-352-4165
◆あいせい紀年病院　☎052-821-7703　◆もりやま総合心療病院　☎052-795-3560
◆八事病院　☎052-832-2181

紹介動画

パソコン・スマートフォンから　キーワード検索　なごや認知症あんしんナビ　検索

◆名古屋市の認知症情報◆
➡名古屋市ウェブサイト　トップページ　→暮らしの情報　→
→高齢者　→認知症施策　→認知症の方や家族を支援する取り組み